



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和2年12月 7日
福島市立金谷川小学校
児童数 81名
校長 宋戸 与一

ネットやオンラインゲーム 家庭でのルール作りを!

厚生労働省の研究班によると、病的なインターネット依存が疑われる中高生が5年間でほぼ倍増し、全国で93万人以上に上ると推計され、これは中高生の7人に1人に当たるといことです。

スマホや携帯、オンラインゲーム等があるのが普通のような時代です。それに伴いゲームやSNSが身近な存在となっています。ネット依存は、インターネットやSNSなどを使いすぎる状態で、日常生活にも支障が出て、暴力や引きこもり、うつ病などを引き起こす恐れがあると言われていています。授業中の居眠りや遅刻など、学校生活にも支障が出てきます。

特に、新型コロナウイルス感染症対策による休校や外出自粛などにより、ネットやオンラインゲームをする時間が長くなった子どもも増えています。また、オンラインゲームでは、チャットや課金などのトラブルが、市内の学校でも起きています。

どのようにネットとつきあい、依存やトラブルを防ぐか、考えていかなければなりません。特に小学生にとって身近なオンラインゲームについて、是非ご家庭でもお子さんと話をしていただき、家庭でのルール作りをお願いします。



～オンラインゲームについて お願い～

■ ゲームの課金の仕組みを理解する

ゲームの登録は無料でも、ゲームの進行によって、アイテムが有料になるなど、料金が発生する場合があるので、課金の仕組みをよく理解することが大切です。課金のゲームを子どもに使わせる場合には、携帯電話やクレジットカードの暗証番号、パスワードを子どもに教えず、親が管理するなどの方法を検討してください。

■ 詐欺行為に注意する

オンラインゲームでは、チャット機能を使って、悪性サイトに誘導されたり、同じオンラインゲームをしている人がウイルスに感染したり、ゲーム利用者のアイテムを搾取したりするなどの可能性もあるとのこと。こうした詐欺行為には十分ご注意ください。

■ チャット機能に注意する

チャット機能は、リアルタイムに情報交換をしたり、ゲームの方法などを教え合ったりする場合に非常に便利な機能です。しかし、中には、発言のやりとり（激しい言葉遣い、暴言等）や、アイテムの交換などを行っている場合には、トラブルになるケースもあるとのこと。また、犯罪に巻き込まれることもあるので、気軽に個人情報をお知らせすることのないように注意が必要です。

お願い

新型コロナウイルス感染症、予断を許さない状況が続いています。誰もが予防に努めている中、感染してしまうことはあることです。私たち教職員も同じです。引き続き、子どもたちとご家族の健康観察を十分にいただき、発熱・風邪症状がある場合は、登校を控えていただきますよう重ねてお願いいたします。

また、同居者がPCR検査を受けるようになった場合、結果が出るまで登校の自粛をお願いすることになっています。個人情報をきちんと管理したうえで、しっかりと連携を図らせていただきます。不安なことは遠慮なくご相談ください。